

水の汚れを調べてみよう

小～

何人でも

3日

屋内

水ケチケチ生活のすすめ

■概要

水の大切さを実感するために、一日 10 リットルの水を飲み水や洗面に使い、どれだけ長く持たせることができるかに挑戦する。

■ねらい

限られた水を大切に使うことにより、水の大切さを実感し、日ごろの水の無駄使いに気付く。

■準備物

- 洗ったきれいなペットボトル
- 水道水 10 リットル
- 調査用紙
- 筆記用具

■進め方

活動	時間	内 容	注意事項
準備		・調査用紙を配り、限られた水（10L）で1日生活できるかどうか、考えてみる。 ・ペットボトルを、10L分きれいに洗って準備しておく。	
調査	1日	・きれいなペットボトルに水道水を入れておき、それを使うことによって水の使用量を測る。 ・実際に1日の水使用量を測った結果から、無駄な水を使っていないか、節水する工夫などについて考えてみる。	ペットボトルに、使用量がわかるよう目盛りを書いておく。
(見学)		(浄水場見学)	
まとめ	45分 (授業の場合 45分×1)	・みんなで節水の工夫や、水資源を守るためにできること、水質保全のためにすべきことなどを話し合う。	

注意：ペットボトルに入れた水道水は1日で使い切る。使い切れずに余ったら、植木などにやる。

■引用元参考文献

水辺から学ぼう（財団法人河川環境管理財団）

■解説

世界の水需要について考える。

水は人間が生きていく上で欠くことのできないものであることと、日本では水道水をたくさん使っているが、世界には水が非常に貴重な国が多くある事を知る。